

平成28年3月期

第2四半期決算説明資料

平成27年11月12日

平成28年3月期 第2四半期決算概要

平成28年3月期第2四半期損益計算書

単位:百万円

| | 前第2四半期 | 当第2四半期 | 前年同期比 | 備考 |
|------------|--------|--------|-------|---------------------|
| 売上高 | 7,157 | 7,787 | 109% | 主に空調部門の売上増加による。 |
| 売上総利益 | 1,873 | 1,831 | 98% | 工事進行基準売上案件の利益減少による。 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,944 | 1,848 | 95% | 一般管理費等の減少による。 |
| 営業損失 | △71 | △17 | - | 受注損失引当金の戻入による。 |
| 営業外収益 | 10 | 18 | 174% | |
| 営業外費用 | 11 | 8 | 75% | |
| 経常損失 | △71 | △6 | - | |
| 税引前四半期純損失 | △71 | △6 | - | |
| 法人税等 | △15 | △1 | - | |
| 四半期純損失 | △56 | △5 | - | |

平成28年3月期第2四半期貸借対照表

単位:百万円

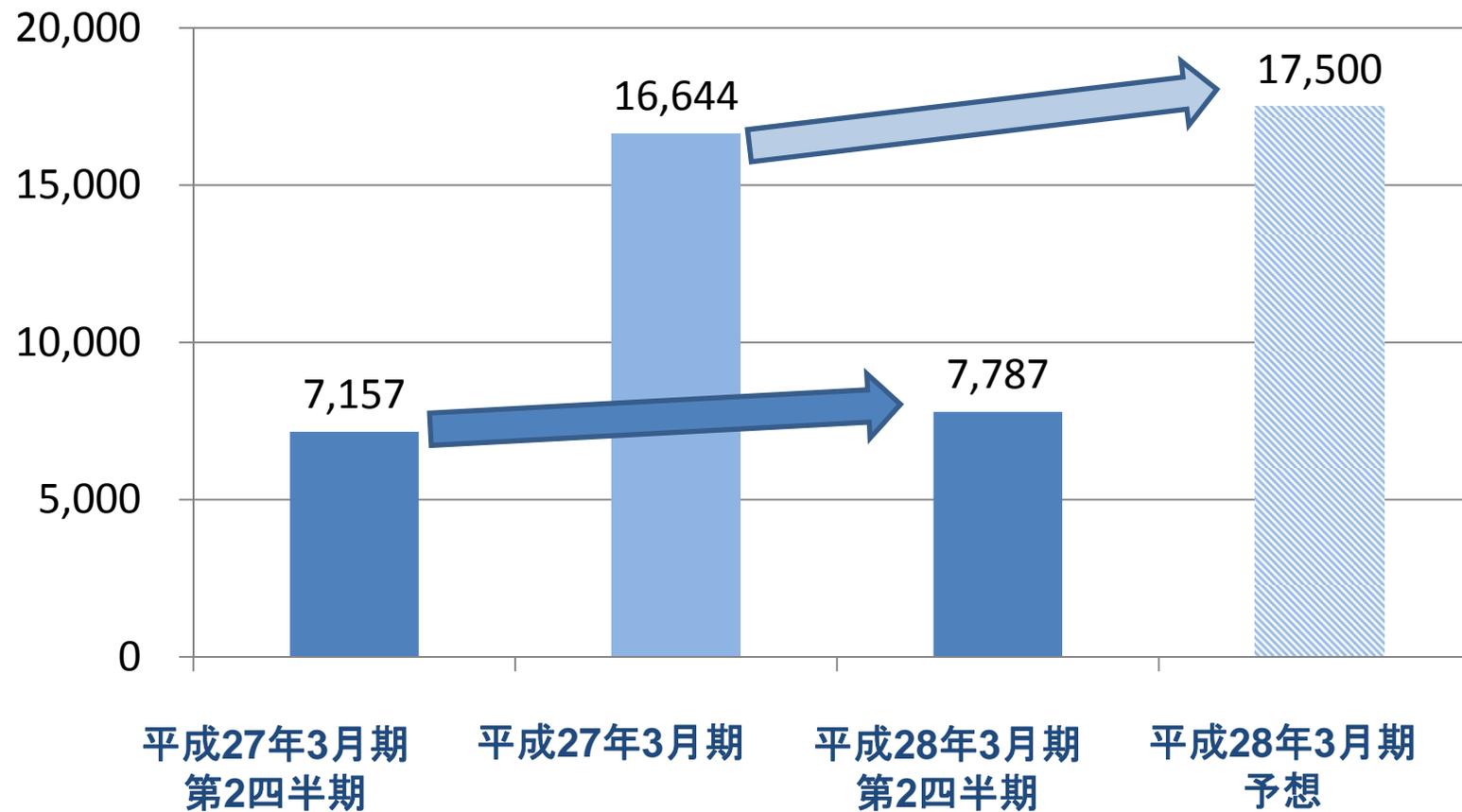
| 資産の部 | 前第4四半期 | 当第2四半期 | 備考 |
|-----------------|--------|--------|----|
| 流動資産 | 8,397 | 8,191 | |
| 現金及び預金 | 5 | 5 | |
| 受取手形・売掛金・電子記録債権 | 6,527 | 5,798 | |
| 棚卸資産 | 1,631 | 2,125 | |
| 繰延税金資産 | 306 | 308 | |
| その他流動資産 | △73 | △47 | |
| 固定資産 | 4,228 | 4,303 | |
| 有形固定資産 | 2,022 | 2,128 | |
| 無形固定資産 | 301 | 276 | |
| 繰延税金資産 | 803 | 803 | |
| 投資その他の資産 | 1,101 | 1,094 | |
| 資産合計 | 12,626 | 12,494 | |

平成28年3月期第2四半期貸借対照表

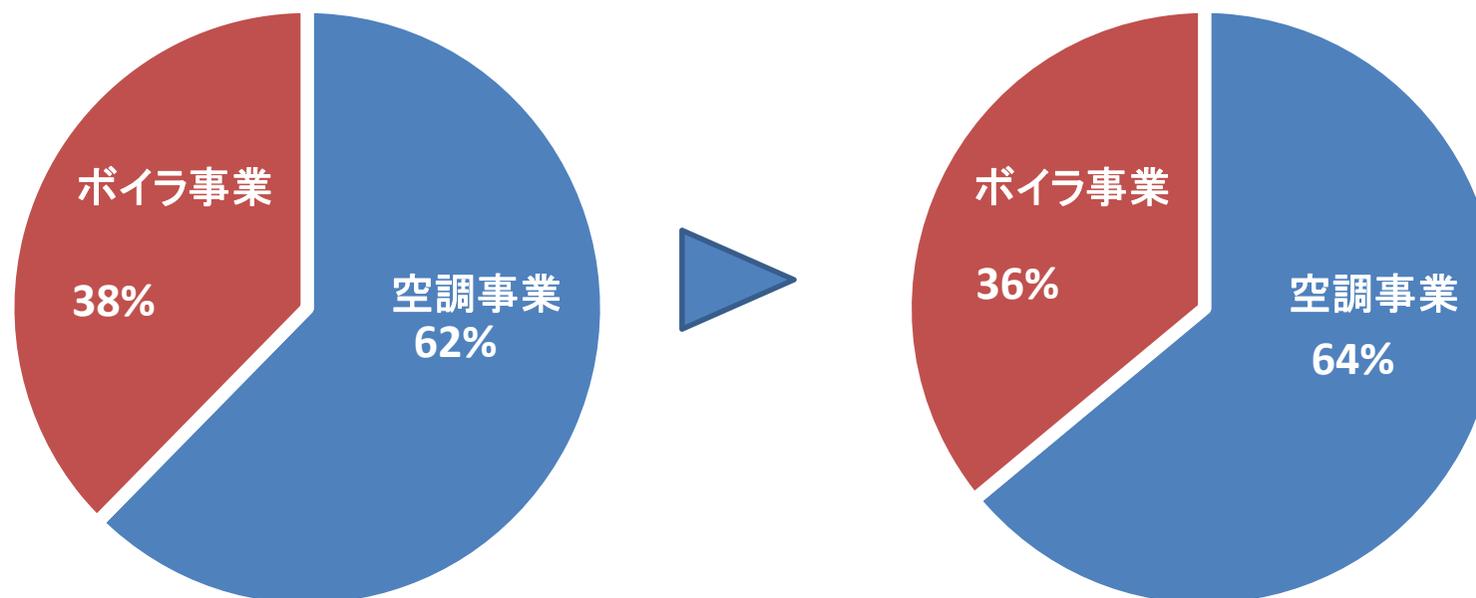
| 負債・純資産の部 | 前第4四半期 | 当第2四半期 | 備考 |
|-----------------|--------|--------|----|
| | 単位:百万円 | | |
| 流動負債 | 5,894 | 5,838 | |
| 支払手形・買掛金・電子記録債務 | 4,001 | 3,718 | |
| 未払法人税等 | 161 | 31 | |
| その他流動負債 | 1,731 | 2,088 | |
| 固定負債 | 2,448 | 2,483 | |
| 退職給付引当金 | 2,337 | 2,375 | |
| その他固定負債 | 110 | 107 | |
| 負債合計 | 8,342 | 8,321 | |
| 資本金 | 1,460 | 1,460 | |
| 資本剰余金 | 1,228 | 1,228 | |
| 利益剰余金 | 1,597 | 1,491 | |
| 自己株式 | △21 | △22 | |
| 株式等評価差額 | 18 | 14 | |
| 純資産合計 | 4,283 | 4,172 | |
| 負債・純資産合計 | 12,626 | 12,494 | |

売上高の推移

単位:百万円



売上高構成比の比較



平成27年3月期
第2四半期

平成28年3月期
第2四半期

事業区分別分析

空調事業

- ① 機器本体の売上高は、消費税増税の影響あった前年同期と比べ大幅に上回りました。
- ② 改修改造工事・メンテナンスの売上高は、改修改造工事の受注が好調に推移し、前年同期を上回りました。

ボイラ事業

- ① 機器本体の売上高は、大型ボイラの売上が増加したため、前年同期を上回りました。
- ② 改修改造工事・メンテナンスの売上高は、前年同期並となりました。

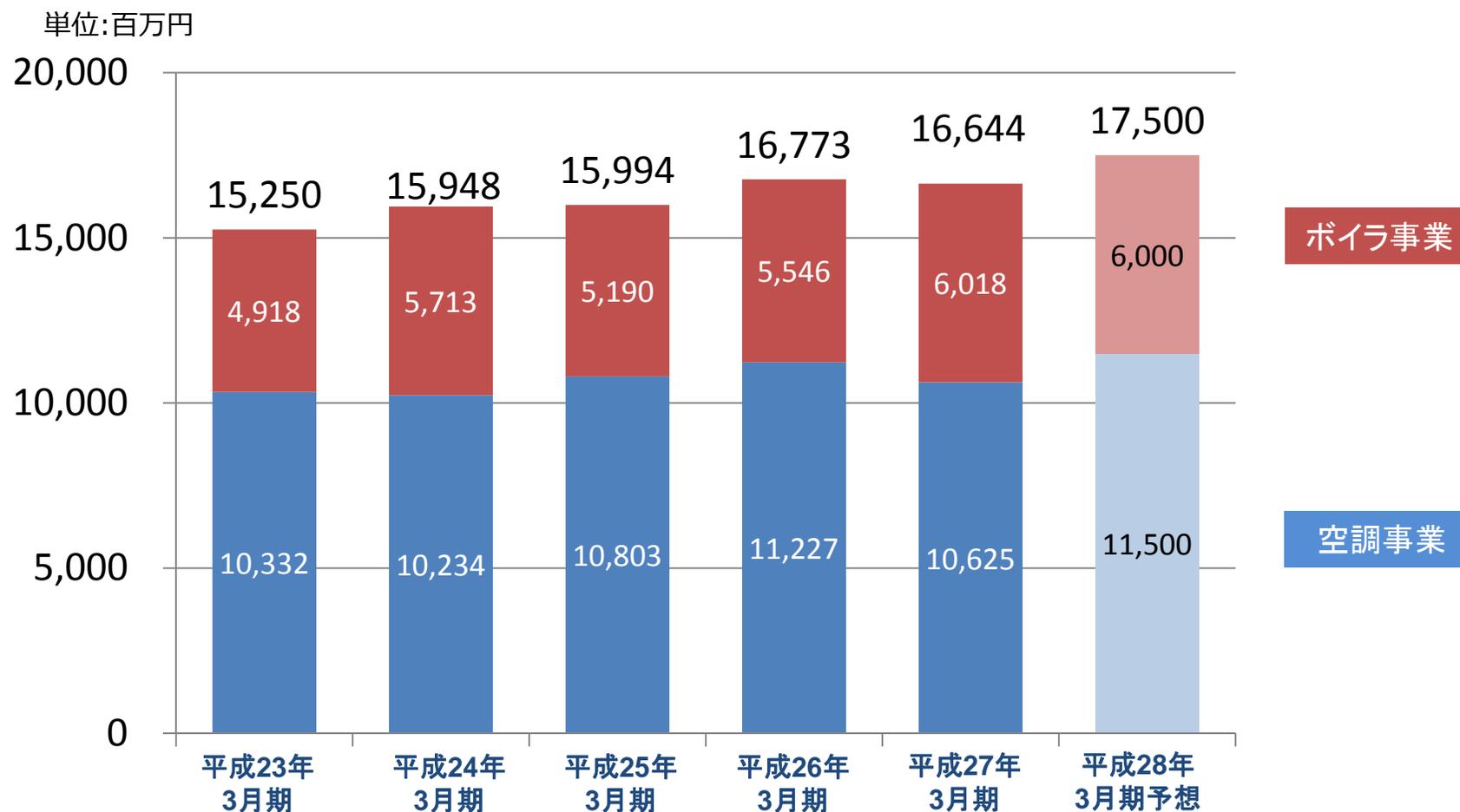
平成28年3月期 業績予想

平成28年3月期の業績予想

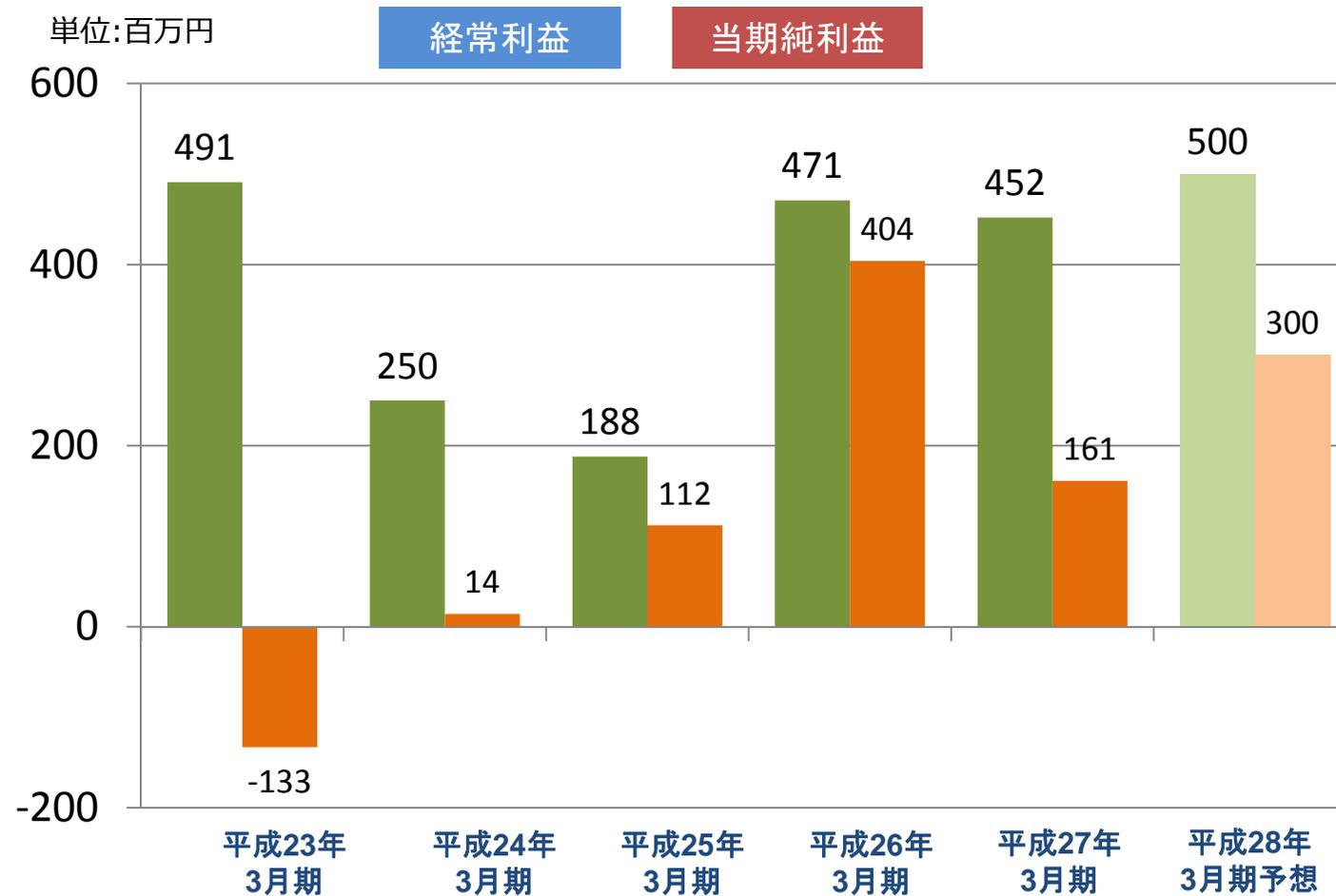
単位:百万円

| | 平成27年3月期 | 今期予想 | 前期比 | 備考 |
|-------|----------|--------|------|----|
| 売上高 | 16,644 | 17,500 | 105% | |
| 空調事業 | 10,625 | 11,500 | 108% | |
| ボイラ事業 | 6,018 | 6,000 | 100% | |
| 営業利益 | 460 | 510 | 111% | |
| 経常利益 | 452 | 500 | 111% | |
| 当期純利益 | 161 | 300 | 186% | |

売上の推移（予想）



利益の推移（予想）



事業区分別計画

空調事業

- ① 4月に超省エネルギー型ジェネリンク「エフィシオ」NHJ型、高効率蒸気式吸収冷凍機「エフィシオ」NES型を市場投入いたしました。主力製品のエフィシオシリーズラインアップが完成し、今後も受注拡大を図ってまいります。
- ② 「省電力」「高効率」「排熱の高度利用」をキーワードに、24時間監視システムの「テレメンテ」省エネ制御システム「イーコップセイバー」などの空調設備全体の省エネルギーを提案するソリューション営業活動を強化し、機器・改修改造工事メンテナンスの受注拡大に努めます。

ボイラ事業

- ① 3月に業界最長となる15年間の製品保証を提供する大型貫流ボイラ「イフリート フェルサ」シリーズを市場投入いたしました。大型貫流ボイラ「イフリート」、小型貫流ボイラ「KF」と併せて、拡販に努めてまいります。
- ② 「排熱の高度利用」を目指し、川崎重工業グループのガスタービン・ガスエンジンを中心に、排熱ボイラを採用いただけるよう積極的に取り組んでまいります。
- ③ 機器単体での提供ではなく、納入後の保守・メンテナンスを含めたサービスを提供し、お客様の高効率・省エネルギーへの要望に応じてまいります。

本資料に関する問い合わせ

「快適」をあなたの^{いま}現在と未来へ

 **川重冷熱工業株式会社**

企画室 経営管理部

TEL 077-563-1111

ご注意

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控え下さるようお願いいたします。